

第35号

占春会報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校占春会事務局
 TEL (0729) 41-3456 FAX (0729) 41-8739 (〒581-0862)
 <印刷・製本> 大阪市東成区神路1-7-4-601 (有) ラ イ ク (〒537-0003)

就職者31%となっております。皆さんにご報告出来るのも、占春会報があればこそだと思います。会報の編集には、若い方の息吹

占春会員の皆さん、お元気で
 母校清友高校は、創立以来65周年を迎えます。校舎から仰ぐ高安山は、目にも鮮やかな万緑に包まれこの絶景の場所で、後輩の在校生達は先生方のご指導のもと、自主創造の精神と優れた人格形成に励んでおります。
 平成14年から始まった「朝の読書」も、すっかり定着しました。このように、全校一斉に行っているのは府立高校では母校の清友高校だけです。「朝の読書は、集中力アップにつながるのです。」進路状況では、進学者64%（4年制大学18%・短期大学12%・専門学校他34%）

が這り始めました。占春会報は卒業生全員に送りますので、送る部数が未広がりにも多くなりません。嬉しい悲鳴と言わざるを得ません。この会報の延々と続けることの嬉しさと、経済面の苦しさをご理解下さい。
 最後に、縦・横の同窓の絆を大切に、母校清友高校への万雷の拍手と応援をお願い致します。



占春会会長 河合 隼子

「あこちゃん」



卒業記念
 植 樹
 平成十七年卒業
 (府高26回)生へ贈る
 記念植樹「白梅」

卒業記念 植 樹

ご注意下さい

最近A人事新報社Vなる会社から、清友高校の同窓名鑑を発売する由の往復はがきが占春会会員の皆様のもとに送付されておりますが、占春会とは全く無関係の会社であり1冊一万八千円もする占春会名簿と全く異なる編集内容の高価な同窓名鑑を発売する予定も占春会にはございません。
 あくまでも詳細は不明ですのでこのA人事新報社Vの事を断定は致しません。悪質な詐欺まがいの商法の横行している昨今、占春会会員の皆様におかれましては十分にご注意下さいませようお願いします。

Shall we 同窓会?

…タイムスリップしませんか!…

平成17年度の占春会総会を下記要綱にて開催します。
 総会と言っても決して堅苦しいものではなく、飲んだり食ったりしながらそれぞれの年代の方が懐かしい学友達と旧交を深められる場になればと思っています。
 皆さんの同窓会のキッカケや待ち合わせ場所にして頂いても結構ですので、幹事役の方はこの機会にぜひ同窓会を企画してみても如何ですか!

- ◆ 日 時 平成17年11月20日(日) 12:00~14:30
- ◆ 場 所 ホテルリーヴァ南海3F カリフガーデン (旧 ホリデイン南海大阪)
- ◆ 電 話 06-6213-8291
- ◆ 会 費 ￥3,000 (振込期日平成17年9月30日迄)

※お子様連れ大歓迎! 小学生以下¥1,000 中学生以上大人と同額
 ※申し込みは同封の振込み用紙にてお願いします。
 また、お振込みをもって総会ご出席の受け付けといたします。

占春会との強い連携のなかで

―清友高校の現状理解とご支援を―



学校長 早苗 良雄

占春会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育の推進にあたりご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

今春、河合会長のご厚情をいただき、本校の校門からはいった校舎東側に本校の校花である梅の林をつくりました。来春はきっと一斉に紅白の梅の花を咲かせて、校舎東側周辺の梅林一面に芳しい香りを漂わせてくれることと期待しております。

さて、本校の内外をめぐる課題が大変多く、その解決にむけて職員一同取り組んでいるところで、校内の積年の課題解決にかなりの気力とエネルギーと時間を要しています。

本校の「自主・創造」というスクールモットーを実現するために、昨年から学校経営上の3本の柱

①地域に信頼される学校②地域の総合大学における学力の向上③キャリア教育の推進

を掲げて実践をまいりました。また、清友高校を八尾市や5学区の中堅校として位置付けるべく努力をまいりました。とくに、ここ数年の定員に満たない状況が続くなか、生徒の状況がおおきく変化し、その対応に追われ、多くの課題を残してまいりました。これらに対応するために前校長は朝の読書をはじめとして「心の教育」を進めてきて効果をあげてこられました。しかし、現状は考えていた以上に非常に厳しいもので、生徒・保護者・教職員・地域の相互理解・連携をしないと解決できない課題が非常に多く、PTAとは連携の体制作りを昨年度から協議を進めてもらってきております。

そこで、本校では昨年度から生徒指導をもとに、「基本的な生活習慣」や「学習習慣」の育成を目的に取り組んでまいりました。「あかんもんはあかん、ええもんはええ」というわかりやすい言葉で生徒指導に取りくんできましたが、今まで経験したことがない生徒指導上の課題が噴出した1年だったと思

います。しかしその中でも、学力向上への努力が続けられ、成果として昨年度、地域の総合大学近畿大学(5人)をはじめ、近年と異なる進学成果をあげてくれました。また、無目的な生徒が増加する中で、自己の人生目標の設定を意識することができるようキャリア教育を進路指導部・担任団等ですすめてまいりました。

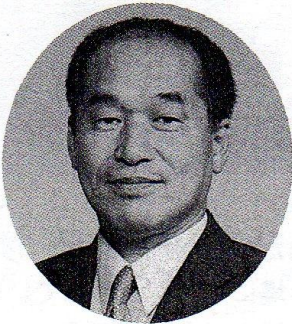
今年度は、授業改革を中心に「教職員の指導によってきちんとした学習態度を育成し、意欲的に学習に取り組む動機付けやわかる授業の構築」に向けて、かなり厳しい指導をすすめる努力を続けています。「学ぼうとする姿勢」を育成できるように生徒や教職員に求めています。また、地域の幼・小・中学校の連携、関大・近大・プール学院大学・関西福祉科学大学などの高大連携、高安地域・八尾市・警察・地域施設との地元連携、PTA・同窓会との強固な連携、部活動交流をはかるとともに安全で清潔な学校施設の快適空間づくりを強力に進めています。また、21世紀を支える誇りある清友高校生を育成するために、広い視野と考察力や行動力をつけるために、前校長もすすめようとされた国際交流を進めてまいりたいと思えます。

現在の大阪府をめぐる経済状況は平成19年の大阪府基金の枯渇問題など深刻な状況にあります。教

育改革では学区の変更・制度上の改革改編などめぐるしい変化があります。このような状況の中で本校の学校経営上、多くの困難な課題に直面しております。同窓生のみならずにおかれましては多事多端なこととは存じますが、本校の課題解決を図り、より一歩学校改革をすすめるために、本校へのご理解、ご支援をいただきたいと思えます。また、現役・OB連携を図る意味でも、河合会長とご相談のうえ、同窓会の皆様に学校にきていただける学校訪問や授業参観などの企画をして、同窓会のOBへの学校理解を図ってまいりたいと存じます。誇りある清友高校の卒業生として、同窓生の皆様の物心にわたる心強いご支援ご厚情を今後ともよろしくお願い申し上げます。

清友そして占春会

教頭 竹田 守



「雪裡占春天下魁」。徳川齊昭の

「弘道館賞梅花」四句にある占春の二文字。また校章はいつも新鮮ですべてを浄化する水と、厳しさに耐えつつ凜とした強さを秘めた梅とが描かれ、清友の建学精神が込められているという。

今年四月、場所も実態も皆目わからずに服部川駅の乗降客となり、清友高校の過去・現在・未来を探索の旅が始まりました。

さて正直「厳しさ」「耐える」「凜とする」等の建学の精神はいったい何処へやらの悲しい現実。目立つのはあっち向いてホイの子とわがまま放題の子。教師と生徒という役割を離れると極めて親しくなるが「教える―教わる」立場は勉強・規則を介し両者の関係は悪くなっているいき、反抗もするし、逃避も多い。

いつの頃からか世の中の人間関係が浅く軽くなってしまい、親しみは維持できても感化を与えないような影響力が少なくなってきたり残念である。清友もまた然り。

今、高校は特色づくりで獅子奮迅、温故知新、努力を続けています。子ども達の背中を押し続け、そして未来の清友を探している竹田です。ご協力よろしくお願ひします。

世相を象徴する漢字一文字が毎年、京都・清水寺で発表される。この三年間には「帰」「虎」「災」

だった。北朝鮮に拉致された方々の帰国、18年ぶり優勝の阪神タイガース、相次ぐ台風と新潟中越地震の天災という各一文字。同窓の皆さんが刻まれた一文字はそれぞれどうだったですか。そして今年はどう変わるんでしょうね。柴輝嬉恵華富美夢愛恋好善笑朗晴躍憩褒蒼潤豊福悦慶快幸喜竹田守...etc. とてつもない素晴らしい一文字がこれからの占春会の皆さんに毎年刻まれていくように願っています。

母校だより

平成十七年度

教職員の異動

(敬称略)

□ 退職

- 高木 一男先生 (教諭)
- 内貴 明子先生 (教諭)
- 宇賀 恵子先生 (期付)
- 浦長瀬久恵先生 (特嘱)
- 松本ノブ子先生 (技師)

□ 転出

- 下川 清一先生 (教頭) 高津高校へ
- 岡本 浩先生 (教諭) 清水谷高校へ
- 半田 委巳先生 (教諭) 藤井寺高校へ
- 原園 京子先生 (教諭)

- 足代 智之先生 (主査) 川高校へ
- 夕陽丘高校へ
- 竹村 芳子先生 (主事) 桃谷高校へ

□ 指導主事

- 酒井 智先生 (教育委員会)

□ 転入

- 竹田 守先生 (教頭) 摂津高校より
- 高坂 誠先生 (数学) 山本高校より
- 赤松 晶子先生 (数学) 新任
- 片山由美子先生 (家庭) 河南高校より
- 越智 順子先生 (体育) 堺女子高校より
- 森 正男先生 (主査) 茨木土木より
- 西田 順子先生 (主事) 柏原東高校より

府高26回生 回期代表

△敬称略▽

右下記の方々は、今年卒業された府高26回生の回期代表の方々です。府高26回卒業生(平成十七年三月卒業)のみなさまは、どうかよろしくご協力下さいませ。また回

府高26回生 クラス幹事

◎は回期代表

| | | |
|----|--------|-------|
| 1組 | 尾野 充司 | 津村 貴子 |
| 2組 | 徳原 勇輝 | ◎金井 瞳 |
| 3組 | 川向 章登 | 上地 真理 |
| 4組 | 日高 和人 | 黒岩 奈穂 |
| 5組 | ◎岩本 孝治 | 茨木 香衣 |
| 6組 | 島脇 達也 | 藤川 恵里 |
| 7組 | 田中 貴啓 | 前田 佳葉 |

お知らせ

★創立60周年記念誌(一冊一、八〇〇円) 占春会新会員名簿(一冊三、八〇〇円) 残部あります。お申込み下さい。 ★昨年同様に、会報と同送のハガキの申込欄にご希望を○で囲み、ハガキをご返信下さい。追って手続を送付いたします。

表のみなさまは、府高26回(各クラス)の代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中核との連絡を密にして、代表として、パイプ役としてご連絡をよろしく

お願いいたします。 また、回期代表定例会にも出席されて、総会などにも積極的に会員のみなさまを誘って下さい。よろしくお願いいたします。(占春会役員会)

平成16年度 会計報告書 占春会

(H16年4月1日～H17年3月31日迄分)

単位=円

| 収 入 | 支 出 |
|----------------|-----------|
| 前年度繰越金 | 会報34号制作費 |
| 5,705,338 | 826,422 |
| 通算61期生入会金 | " 発送費 |
| 1,062,000 | 895,474 |
| (平成16年度卒208名分) | カード受取料 |
| 年会費(平16年度分) | 8,070 |
| 546,390 | 記念植樹 |
| (記念誌名簿代含む) | 70,000 |
| 利息 | 占春の園植替 |
| 938 | 30,000 |
| | 通信費 |
| | 4,110 |
| | 会議費 |
| | 60,000 |
| | 翌年度への繰越金 |
| | 5,420,590 |
| 合 計 | 合 計 |
| 7,314,666 | 7,314,666 |

<翌年への繰越金の内容>

| | | |
|-------------|------|-----------|
| 東京三菱銀行 上六支店 | 定期預金 | 3,856,929 |
| 大阪信用金庫 生野支店 | 普通預金 | 1,563,661 |
| 合 計 | 計 | 5,420,590 |

上記の通り報告致します。平成17年3月31日

会計 柳生 和子
 会 計 植木 功子
 ☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。
 会計監査 中野 郁子
 " 木場 房子

☆平成9年から、従来の賛助金制度を取り止め、年会費制度に切替えましたところ、多くの方からご賛同とご協力を得まして、とても力強く思っております。皆様のご芳志に感謝し、大切にお預り致しております。今後共宜しくお願いいたします。(占春会)

会員だより

想 い 出

高女1回 中野 郁子

私は昭和三年生まれの七十七才、一期生でございます。戦前、戦中、戦後を生きてまいりました。今回、会報に何かと申されまして、思いついたのが、私共の入学当時の事。現在とは大きな隔たりのあった六十五年前、その事に想いを馳せ書かせて頂く事に致しました。昭和十六年四月二日、清水谷高校にて入学式が挙行され四月十一日に俊徳道の仮校舎へ初めて登校し始業式を行い清友学園高等学校の一期生として発足致しました。工場跡を利用した校舎でした。

先生方は、清水谷、大手前、生野等におられた立派な先生方をお迎えしての開校でした。それはもう新設校という事で世間から注目されているからと、お行儀に対しては、とても厳しいでした。一步校門を出れば一斉に注目されているという意識を常に持って行動しなさい。車内では大声で話をしない、座った時は手を膝に置いて足を揃える事等々。

入学生は百名余りで、い組とろ組の二クラスでした。狭い校

舎の中は雨が降れば机を前後左右に寄せて授業を続けられました。運動場は校舎の割には広くて、端の方で野菜作りを致しました。初めての経験で楽しいものでした。私共が入学した年の十二月八日に第二次大戦が勃発致しました。それ故に、食糧不足が始まり大いに役立ったのでございます。そして大阪府下の女学校が参加する行事には我々一年生が他校の五年生に混じって立派に役目を果たし可愛いと盛んなる拍手も頂きました。

音楽は現大阪音大の創始者である故永井幸次先生で、全国で初めての試みとして音感教育なるものを、実践され音符もドイツ語でした。音大の学長が一女学校の教師として来て下さったのです。それだけ清友学園という新しい学校に希望を託して下さいのだと誠にありがたく私共は幸せでございました。その後、幾多の変遷を経て、その都度占春会の会長並びに役員の方々の並々ならぬ御努力によって清友という校名と永井先生作曲の校歌が存続され無事に平成二年大阪府立清友高校創立五十年を迎え一期生として校門正面に記念碑を建立させて頂く事ができました。感無量の喜びでございます。私共の時代は先生は最も尊敬されるべし方でございます

た。現在とは、およそ程遠く我々の年代の者は皆一様に今日を憂いております。時代が如何に変わろうとも根本となる人間性は変わりません。人への思いやりは世の中を形成する上で最も大切な事、それが今は全くございません。先づ自分、自分が一番大切なんですね。戦後の新しい教育によって日本人も自分の意志をしっかりと持ち、又はっきりと表明出来るという、それ迄になかった気質が生まれ、それはそれで大変よかったです。それはそれで大変よかったです。処が年を経るに従いその事が追々と間違った利己主義に変わってまいりました。特に女性は恥じらいをなくし、車内では平気でお化粧をする、男の様な座り方をする等々、人に迷惑をかけなければ何をしてもよいとは言えません。此の国は一体どうなったのでしょうか、物があふれそして人の心がなくなりました。日本人としての誇りを全くもっておりません。一部の人が自らの国を悪く悪く世界に向けて発信しております。今の日本人にはもっと正しい此の国の歴史を学んで頂きたいのです。今年の学校のパンフレットを、先日見せて頂きました。大変よい学校という印象をうけました。

必ずや立派な若者を世に送り

出して頂けるものと期待しております。因みに清友学園という校名をつけた理由は将来幼稚園から大学迄の一貫教育を目指しての事でした。でも戦争が始まった為に、夢と消えてしまったのです。占春会の運営にもどんどん若い卒業生、特に男子の方々が参加して下さい、とっても活気が出てまいりました。女子ばかりだった中に男子の方が入って下さる事によって大変力強く喜ばしい事でございます。今後、もっともっと参加協力して下さいね。私共が基礎を築き上げた清友、命のある限り見守っていきたく思っております。学校と占春会が一体となって益々佳き学校となりますように、念じつつ筆をおかせて頂きます。ありがとうございます。

旧職員 ESSAY

「清友高校」

旧職員 宇賀 恵子

平成十六年四月清友高等学校への勤務が決まり、高校時代から通っていた道をたどり、私は清友高校に向かいました。目の前に見える山やのどかな風景、川に向かう途中の心臓破りの

坂道はとても懐かしく、当時朝7時頃から取り組んでいた陸上部の槍投げの練習風景を懐かしく感じていました。

授業が始まり多くの生徒と接する中で、笑い合ったり、喜び合ったり、時には思いが伝わらずに衝突することもあり悩むこともありました。その中で生徒が抱えている悩みや、その生徒が自分の能力を生かすために必要な課題に気付き、自ら取り組む姿を見て、私自身が勇気付けられることもありました。

TVなどで高校生が関わっている事件が起こると、今の高校生は人を思いやる心や人に対する優しさが欠けているというように思われがちですが、私はそうではないと思います。自分を犠牲にしても友達を守ろうとする心、辛くて苦しい状態の時にお互い励ましあう心、「ありがとう」や「ごめん」という言葉を素直に言える心、相手のことを思いやる優しさを持った生徒が多くいることに嬉しさを感じました。

清友高校に勤務して、残念に思うこともありましたが、それは、クラブ活動に参加する生徒が減っていることです。私が高校生時代に活動していたソフトボール部やラグビー部が無くなっていることです。過去に全国大会に

出場する程の伝統あるクラブが無くなっていることはとても残念なことです。私は高校時代、多くのクラブ活動の中から陸上競技部を選択しました。練習はとてつもなくハードで精神的に逃げ出したくなる時もありました。しかし、その練習の中で自分自身と向き合い、出来なかった技術を毎日毎日練習し思うような結果が得られない時でも（そういう時の方が多いですが）諦めずに自分を信じて取り組むことの大切さ、体力や精神力は勿論のこと自己をコントロールする能力や集中力、判断力や課題を解決する方法等を学び、全国大会で三位と国体でも入賞することが出来ました。その高校時代の体験が今の自分の力となっています。

高校生活の中で自分は何がしたいとか、どのような方向に進んでいきたいのかという将来を考えると悩んだり迷ったりすることがあると思います。自分が何をしたいのかがわからなくて立ち止まってしまいうこともあると思います。

まずは、今あることに全力で取り組むこと、自分の出来ることから始めること、その中で成功したいという経験を積み重ねていくことが、自分の自信に繋がりが将来の一つの方向性を見出すことが出来ると思います。私は今でも清友高校の卒業生であることを誇りに思っています。これからの清友高校の発展と生徒の活躍を期待しています。

各期だより

クラス会と近況報告

学園5期高3回 中西 明子

私ども5期生、高村（旧大津）先生のクラスでは、大体2、3年に一度主にホテル等の一室でクラス会を持って居ります。幹事はグループ毎の当番制にしています。

初めの頃は、私どもは世帯盛りの頃で、出席者は入れ替わり立ち替わりで珍しい人にも会えました。最近では出席者のメンバーが固定され、13・4人から17・8人、連絡不能の方も居られ、又すでに故人になられた方も4人居られます。クラス会も当然のことですが段々と先細りの感がございますが、それでも暫く振りに会うことは楽しく嬉しく華やきます。

出席者は、皆さん高齢の割には元気で若々しく見え、皆さんご自分なりに前向きに色々活動なさっていらっしゃるのに驚きます。高村先生は、先年永くご看病

された御主人を亡くされ、昨年のクラス会では少し足腰が弱くなられた感がありましたがお元気でご参加下さいました。次回クラス会の折には、幹事の方からでも連絡なりお便りなりをさせて頂きたく存じています。

「清友学園五期生クラス会」

幹事 綾井加代子
小代 郁子

平成十七年六月十九日、スイスホテル内の中華料理活にて、高村（大津）先生を囲んでの、クラス会を開きました。

昭和二十六年に卒業してから五十四年目、今までも二、三年目に一回、と会を持っていましたが今回は先生と共に十三名出席、久しぶりの出会いとなりました。何十年？ぶりの方もあり



キが、すぐに昔の学生時分の顔になりあれこれ思い出話に花が咲きました。

そしてお嫁さんが亡くなられてお孫さんの子育てに奮闘中の方やら、介護に忙しい方など、色々の人生経験を重ねての今がある幸せを感じながらの語らいの時間となりました。そして又今日出席されなかった方では足許が不自由だったり、体調がすぐれなかったりなど、やはりそれなりの年月の重みをも感じました。

そうそう高安の元清友学園校舎前に温泉が出来て露天風呂もあるとか：というニュースもありました。高安方面にお出かけの機会がある方は行ってみられは如何？ ですか。

何はともあれ、なつかしく楽しい午後の一とき次の再会を約して散会となりました。

「1962年卒3年C組」 クラス会

市高6回 佐藤 道代
占春会のみなさん、ご無沙汰しています。

清友高校卒業が1962年3月、3年C組久々のクラス会の報告します。

案内の封書を発送したところ、44名中34名の方から返信ハガキや電話で、出欠・近況報告が寄

せられました。

幹事2人は、取り組みがいがあったと喜んでいきます。9月25日（土）13時30分、原田彰先生、クラスメイト13名。場所は、植木さんのお店「ゆう」でお願いしました。



原田 先生は 現役の 高校教師をされています。

先生は71才になったから辞めようかと言っておられます。私達より9才年上、お元気で。クラスメイトは42年の歳を重ねたとはいえ、顔もしゃべり方も変わりません。話の中心が多岐に亘り、高校時代の思い出から、夫、子供、孫のこと、親の介護問題、健康でいる為の経験談あり、山歩き、万葉集、ピアノ、海外旅行、河内木綿に藍染のこと。趣味も豊かに、あっけらかんと話をしていきますが、それぞれがドラマチックな人生を過ごして来たんだなと想像しながら聞きました。残念なことは、内田竹子さん（旧姓藤原）が2001年1月に死亡されたことと訃報が届いています。娘さんの

貴子さんをお願いして、お花をお供えして頂くことにしました。今回の幹事を決め、2005年秋にクラス会となりました。これから何回クラス会が出来るかな楽しみみです。みなさんお元気で。

S49年3Cクラス会報告

市高18回 西村 幸子

占春会の皆様、お元気で活躍のことと存じます。

私たちS49年卒業3年C組は去る5月29日(日)に心齋橋「梅の花」において同窓会を開催致しました。今回は我がクラス担任の井上弘之佑先生のご退職をお祝いする会としての開催です。

広島や鳥取在住の友もお祝いにかけて終始なごやかな雰囲気の中で行うことができました。井上先生は現在、桃山学院高校で非常勤講師として週3回教鞭をとってられるとのこと、ますます元氣なお姿に大変うれしく感じました。私たちも卒業して早や32年の歳月が経ちました。



その間に人それぞれに人生のドラマがあったと思いますが、このように元気に集うことができたことをお互いに心から喜びありました。

今回の諸事情で参加できなかった3年C組の皆さん次回は5年後に予定しておりますので是非ご参加下さい。

長く会ってない友も実際に会って話しをしてみるとすぐ高校生頃に戻ります。

最後に皆様のご健勝と益々のご発展をお祈り申し上げます。

「21期生3年A組同窓会をやりましたYO！」

市高21回 中野 洋子

「同窓会を企画して！」との声があがり、振り返ってみると15年前に開催されて以来でした。みんなの久々に会いたいとの強い思いに「そうやね、開こうか」と思い切って開催する事にしました。

日時は8月28日(土)と設定し、卒業生名簿に載っている方全員に往復ハガキで連絡をしました。残念ながら住所不定で戻って来た方、名簿に載っていない方など全員に連絡出来ませんでした。

当日は8名の参加で、久々の再会に感動の声で盛り上がりっぱなしで！ 前回の同窓会に



参加されていない方とは、何と28年振りでした。改めて月日の経過に

驚くばかりです。会うまではみんなどう変わっているのかなと、内心ヒヤヒヤ・ドキドキでしたが、会ってみると高校時代の面影が十分あり、「アッ○○やんか！」と賑やかなこと。会が進むにつれて高校時代の懐かしい出来事が次から次へ話が弾み、本当に楽しい時間でした。参加人数が少なく「ちょっと寂しいかな」と思っていました。が、なんのその皆がしゃべるわ、しゃべるわ、思いつ話から現在の生活など。

「子育てから手が離れて××に取り組んでいるのよ」とか「お姑さんが」とか。一人一人が28年間、それぞれの人生を歩んできたんだなと感慨深いものがありました。また、「清友高校楽しかったね。クラブ活動も活発やったし、自由にのびのびと高校時代を送れたね」と先生方への感謝の思いも自然と湧き上がって来ました。「担任の中川

先生にも出席して頂くとうと、あちこち連絡を取ってみましたが結局つけられませんでした。「お会いしたかったな」今回の会場は、生野区にある「ゆう」さんという清友高校の大先輩が開いている料亭でさせて頂きました。美味しい料理を満喫し、本当に幸せな気分でした。有難うございました。開催前、

会に心躍る楽しい一時、みんなの変わらぬ人柄に「清友高校卒業生で、3年A組で本立」によかった」と改めて感じた一時でした。「次回は5年後に」との約束をして別れました。次は今回未参加の方も是非参加して下さいね。更に生涯の友情を深めていきましょう。

☆☆ OPEN ☆☆

長年にわたり清友高校の保健教員として、たくさん生徒達から慕われた藤岡佐紀子先生が2004年9月13日に喫茶店SIESTA(シエスタ)をオープンされました。

藤岡先生は『ちょっとした集まりにもお気に沿って皆さんに会えるのを楽しんで下さいます。美味しいコーヒーを是非一度足を運んでみて下さいね！

【場 所】 奈良市学園南2-19-13 (あやめ池幼稚園の隣)
【電 話】 0742-52-9977
【営業時間】 9:00~20:00 【定休日】 金曜日

訃報

■学高7回 長妻 高子(楠)様
平成16年1月18日永眠いたしました。お知らせを致します。

夫 長妻義 様より
■市高13回 永易 覚子(奥田)様
妻は平成7年に他界しております。夫 永易憲一様より

■府高3回 今井好子(和田谷)様
平成14年6月16日病気の為亡くしております。連絡が遅くなり

申し訳ございません。直しくお願い致します。 今井裕久様より
■府高14回 安田 英子様
拜啓 娘 安田英子の母です。5年前に逝いますが病氣療養中でしたが、1999年12月11日に死去いたしました。25歳の若さでした。お知らせをする事が遅くなりました。お知らせありませんでした。ご報告申し上げます。学生時代は大変皆様方にお世話になりました。厚くお礼申し上げます。失礼致します。

安田 正右様より

クラブ会だより

ソフトボールまだやってます

府高5回 沖野 温子

高校三年間、私はソフトボール部に所属していました。高校の思い出は？と聞かれたら、クラブの事しか出てこないぐらい、毎日毎日ソフトでした。厳しかったけれど、充実していました。今も地元クラブチームに入らずと続けています。今も楽しくソフトが出来るのは、あの厳しい練習をなんとか「ヒーヒー」言いながらもやったお陰です。その割にヘタクソですが…(苦笑)

大会などで友達やかわいい先輩たちに会えるのも今の楽しみです。先輩方には会う機会に恵まれません。ソフトボールはもう辞められてしまったのでしょうか？ 話変わりますが、高3の時の、クラスの子に紙粘土でバッチを作ってもらいました。四角い台に南国の絵が描いてあって、それがすごくかわいかったのを覚えています。その影響もあるのか、今私は粘土でストラップなどを作っています。自分の趣味ですが、ホームページも作りました！ よかったら一度覗いて見て下さい。よかったです。一言頂ければ嬉しいです。行けなかった20周年学年合同記念同窓会で会いたかった人達も、よろしくです。

<http://www.geocities.jp/atu31014/>

異動通知に添えて

「ひとことメッセージ」

占春会書記

稲田 晴代(府高5回)

★旧職員

中井 孝夫先生

勤務先が変わりました。「福井県嶺北(レイホク) 養護学校」

★市高9回

磯 葉子さん(鳥越)

現住所が変わりました。現在は、

自然食『マクロビオテック』の料理を教え、自然療法・植物療法・手当て法を学んで頂いている、自然療法で作物を作るコミティです。食卓から子育て、生活を見直すこと。自分が変わり周りが変わり、世の中が良い方向に変わってくればとの思いで暮らしています。那須へお越しの折はどうぞ。

★市高10回

速水 千枝子さん(近藤)

先日、創和企画と言う会社から電話があり、自分が卒業した頃の先生方の想い出を新聞に載せるから話をして下さいとの事でした。物忘れが多くて困っていましたが、学生時代の事は何年経ってもよく覚えていて話をすることが出来応募しました。代金は少し高かったですが、後で新聞を送って来て下さり少しだけ懐かしく思いました。会報は毎年楽しみにして居ります。どうぞよろしくお願

い致します。

★市高11回
小牧 登枝栄さん(北山)
占春会報毎年楽しみにしています。卒業して早くも四十年近くになります。実は自宅ポストに入っていたコーラス部員募集のチラシでお伺いしたお家が恩師岡先生のお宅とは、夢にも思いませんでした。ご縁があったのでしょうか。いつも楽しくご指導受けています。十代に戻った感じでした。

★市高18回
青山 篤美さん(辻本)
いつも会報送っていただきありがとうございます。学校が移転して(府高になって)からもう25年も経つんです。一度足を運んでみたいと会報をいただくたび思います。

「お母さんの卒業した高校へ行く」とまだ小学校4年の子供が言っているのですが…楽しみです。

★市高19回
吉田 和子さん(吉岡)
いつもありがとうございます。H15年9月に夫が亡くなり息子、娘と3人で暮らしておりますが、息子も就職が決まり娘も大学生になり、そろそろ母親業も卒業の時が近づいてきました。皆様お体にはくれぐれも気をつけて…

★市高20回
日留田 加代子さん(西田)
いつも占春会の会報楽しみにしております。住所が変わりましたのでお知らせします。卒業して30年、年々母校を想う気持ちが強くなる様に思

います。市校時代の校舎がないのは残念ですが、今後益々占春会が栄えます事祈っております。

★市高22回

西村 佳子さん(長野)

皆様お元気でしょうか？ 住所が合併のため市に変更になりました。

ちなみに私の同市に樋口先生が住んでおられます。去年も定年祝いをかね同窓会を開き楽しく先生と過ごさせて頂き、皆にケーキとお茶をごちそうして下さりました！ガマありがとうございました！

★府高1回

澤下 陽子さん

旧職員の方のお写真なつかしく拝見いたしました。お元気でいらっしゃるのが何よりです。

★府高5回

玉川 のりこさん(藤原)

いつも有難うございます。2月に20年ぶりの学年同窓会に参加してきました。ひととき高校生に戻れた楽しい集いでした。住所が変わりましたので変更の方よろしくお願い申し上げます。

★府高10回

神田 未希さん(吉江)

占春会報を頂く度に卒業何回かというのが分かり、高校生活を送っていた時代へとタイムスリップします。府高10回ということ、卒業して15年？今でも奈良に住み続けて近鉄電車に乗っています。

★府高11回

島田 範一さん

初めて送ります。在学中の僕を知

ている方は、ほとんどいないかと思えます。授業中はほとんど寝ていて起こされたらその先生にくっついてかかって…。大変迷惑かけました。おそらく卒業生の中ではワースト1、2位ぐらいでは？こんな僕でも今は柏原市役所で公務員をしています。先生方に迷惑をかけた分、市民のみなさんの為に仕事を頑張りたいと思えます。柏原市内の駅前で自転車撤去していたら文句でもいいですから、声をかけてやって下さい。

★府高13回
長尾 葉子さん(笠嶋)
昨年(2003年)11月に結婚し、10年勤務した保育園も今年3月退職。今はのんびりとした毎日を過ごしています。引越しましたのでよろしくお願ひします。

★府高13回
奥谷 千恵さん(篠原)
2004年12月に結婚しました。卒業して約12年千支も1周してしまいました。

★府高13回
西村 由美さん(宮田)
卒業して11年も経ち千支も一まわりしてしまいました。専業主婦になって2年。働いている頃は仕事で清友の先輩だった方、先輩、色々とお会いする機会も多く楽しかった事を思い出します。家に入ってしまおうと新しい出会いも少なくなる様ですが、子供や主人を通じて新しい出会いもあり、後輩だった事等を知ると又うれしく高校時代をなつかしんでいる毎日です。

平成16年度

占春会年会費協力者ご芳名簿

(敬称略・順不同)

(平成17年3月31日現在)

谷村 朝子(高田) 二羽 順子(北口) 石井 慶子(原納) 森田 京子(森田) 【市高9回】 中村 幸子(今村) 辰口 圭子(大門) 小森 尚子(小森) 片山 民子(市場谷) 【市高10回】 杉本 治子(今西) 速水千枝子(近藤) 大野 重子(山下) 西尾 滋子(山脇) 道野 初子(青木) 田中佳津美(北浦) 東谷 光子(沢田) 森本 民子(下田) 浅野香代子(塚本) 稲澤 キミ 杉原 良子(菅井) 【市高11回】 小牧登枝栄(北山) 清田美恵子(山本) 大井 初子(松江) 浜本ちづ代(磯山) 黒岡 悦子(高田) 川本 和子(岡部) 【市高12回】 仲村 英子(森井) 藤原 芳枝(角田) 北川アトエ(橋下) 齊藤二美枝(五十嵐) 中山記美代 広岡百合子(山下) 足立 信子(橋本) 小西 恵美(小坂) 【市高13回】 岡本美砂穂(岡田) 吉川志津江(浅田) 内田 策子(網谷) 斎藤 容子(池田) 久保田真智子(奥野) 川村 裕子 堀 隆子(小島) 稲川 昭子(嶋田) 日野香代子(小野) 鈴木 紀子(高嶋)

【市高14回】 安村 知子(白木) 伊東千枝子(柳内) 萱野喜美子(村上) 小林 京子(上田) 八多千恵子(山中) 【市高15回】 田口 清子(田中) 伊藤 純子(升田) 【市高16回】 大川千左子 神田 千景(佐々木) 倉橋 和代(山中) 【市高17回】 秦 真由美(草薙) 中村登志美(藤岡) 【市高18回】 稲田 靖子(三浦) 塚本智永子(松村) 西村 幸子(山本) 岩元百合子 角野 佳代(上田) 辻本 早苗(杉田) 【市高19回】 甲斐田恵美子(松原) 於久みつる(中谷) 金子 初美(柳山) 石井 厚子(糸井) 【市高20回】 水本智恵子(赤井) 大福喜代美(石川) 日留田加代子(西田) 【市高21回】 川崎 豊子(辻田) 池田千代美 【市高22回】 中川そのみ 春田万利子(上岡) 【府高1回】 坂東 千晶(平井) 岩本 京子(南川) 甲斐 芳枝(山本) 【府高2回】 田中 正美(北川) 林 和代(八川) 上東 寿美(永本) 松山 祐巳

(入江柚美子) 石田 治美(岡嶋) 【府高3回】 乾 佐智子 藤田 好司 梁川 伸子(柳) 【府高5回】 岡田 雄伸 小林 啓子(鈴木) 吉國 達也 向 美樹(田島) 谷村 淳司 森田 三直 吉國 博美(江口) 田中さゆり 島田 幸治 原園 義則 稲田 晴代 元山 幸枝 佐古 良樹 浦川 智恵 【府高6回】 佐古 美樹(北山) 【府高7回】 藤田 尚司 【府高8回】 浜岸 寿恵 【府高9回】 久富 明子(杉原) 【府高11回】 渡辺 克己 嶋野 浩義 樋川 友子(増田) 【府高15回】 宇賀 恵子 【府高16回】 錦織 寛康 【府高17回】 坂本 一也 【府高18回】 青砥 純司

★府高18回 原岡 由理さん(中山) H16・9・28入籍しました。笑顔のたえない幸せな家庭を築いていきたいです。(PS 岡本浩先生お元気ですか?)

★府高20回 水上 章代さん(金田) 2000年に結婚し、2004年12月に第3子を出産予定です。子育ての日々ですが、楽しく過ごしています。

事務局からの
掲示板

■異動通知は必ず出しましょう。会員皆様は住所変更やご結婚・転

職・物故の時は必ず占春会までご連絡をお願いします。会報を送付して毎年思うことですが、毎年不明者が増えていきます。引きつづき正確な名簿にしたいと考え



氏名や卒業回の誤植や漏れが有ります場合は、占春会事務局までご連絡下さい。(占春会)

編集後記

本年母校清友高校は、創立65周年を迎えました。

この節目の年の秋に、卒業生全員が集う大同窓会が開かれます。今からとても楽しみです。

一人でも多くの卒業生が集い、65年の伝統ある清友の学舎で関わりあった同志で楽しいひとときを過ごしましょう！この35号の会報より、編集委員会を設け発行に向けて力を注ぎました。

皆様に喜んで頂ける紙面にして行こうと努力するのは勿論ですが、会計報告書をご覧下さればおわかりの通り、翌年度への繰越金が年々減りつつあります。年一回発行存続の為に皆様からの年会費が命綱です。どうか、郵便局へ足をお運び下さい！御協力を宜しくお願い致します。